



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月10日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 須川 直輔 TEL 03 (3621) 1155
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	15,266	5.5	1,222	25.8	1,474	64.3	968	65.6
2018年3月期	14,466	10.1	971	34.2	897	14.8	584	47.3

(注) 包括利益 2019年3月期 882百万円 (56.5%) 2018年3月期 563百万円 (108.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	341.36	340.87	11.2	10.1	8.0
2018年3月期	206.21	205.95	7.3	6.7	6.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	15,548	9,021	58.0	3,180.42
2018年3月期	13,565	8,224	60.6	2,899.36

(参考) 自己資本 2019年3月期 9,021百万円 2018年3月期 8,224百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	738	△555	836	4,020
2018年3月期	1,120	△850	△437	2,989

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	85	14.5	1.0
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	85	8.7	0.9
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		7.6	

(注) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 10円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,790	1.5	640	△8.5	658	△27.7	428	△35.6	150.88
通期	15,500	1.5	1,100	△9.9	1,133	△23.1	741	△23.4	261.23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2019年3月期	2,836,900株	2018年3月期	2,836,900株
2019年3月期	372株	2018年3月期	327株
2019年3月期	2,836,559株	2018年3月期	2,834,956株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	6,233	10.2	△486	—	186	240.5	132	233.2
2018年3月期	5,655	8.5	△281	—	54	—	39	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	46.85	46.78
2018年3月期	14.06	14.05

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年3月期	9,492		4,049		42.6	1,427.55		
2018年3月期	8,257		4,001		48.4	1,410.77		

(参考) 自己資本 2019年3月期 4,049百万円 2018年3月期 4,001百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2019年5月28日（火）に、機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

当日の説明会資料については、開催同日に当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(6) 継続企業の前提に関する重要事項等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、アジア地域・欧州地域の一部で弱さが見られたものの、緩やかな回復でありました。

この状況下、当企業グループは、前連結会計年度に続き、売上・利益共に過去最高を更新した結果でありました。自動車関連では、EV・HEV車向けバッテリー用センサの増加に加え、新規試作案件が実現したことによりモーター用センサの増加に繋がり、売上高が大幅に増加しました。医療関連では、血糖値測定器向けセンサ・サーモダイリユーシオンカテーテル（血行動態をモニタリングするカテーテル）向けセンサ販売が好調でありました。また、東南アジアを中心とする新規家電製品への採用や、日本及び中国での猛暑によるエアコン向けの増加より、家電関連の売上高も増加となりました。なお、OA機器（複写機向け）、情報機器関連（ノートPC用バッテリー向け）は、市場の需要動向も弱く、減少いたしました。生産活動においては、医療関連の製造を行っているフィリピン工場、韓国顧客向けを中心に製造を行っているベトナム工場での生産性向上のほか、前連結会計年度において、譲渡した中国子会社（泰州石塚感応電子有限公司）の生産移管先である中国子会社（江蘇興順電子有限公司）での生産活動が順調に進捗した結果、前連結会計年度より利益率を上げることができました。利益面では、販売費及び一般管理費における人件費及び研究開発費が増加しましたが、営業利益は前連結会計年度を上回り、経常利益・最終利益においても、為替差益143百万円を営業外収益に計上し、厚生年金基金からの清算分配金不足を従業員等に対し補填支給する費用を「厚生年金基金解散に伴う費用」として25百万円を特別損失に計上した結果、前連結会計年度を上回ることができました。

この結果、当連結会計年度の売上高は15,266百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は1,222百万円（前年同期比25.8%増）、経常利益は1,474百万円（前年同期比64.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は968百万円（前年同期比65.6%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

産業機器関連の売上高は、前連結会計年度に比べ減少しましたが、家電・住設関連の売上高が大幅に増加した他にOA機器・自動車・医療関連についても増加した結果でありました。しかしながら利益面では、積極的に行った研究開発費の増加、生産・人員数増加に伴う人件費の増加により利益を押し下げた結果、売上高4,797百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント損失471百万円（前年同期はセグメント損失275百万円）となりました。

(中国)

自動車及び家電・住設関連の売上高は増加し、OA機器・医療・情報機器関連の売上高は、需要減少等により前連結会計年度に比べ減少しました。利益面では、前連結会計年度に行った中国子会社の再編による効果（間接人件費・経費削減）や生産性向上が寄与した結果、売上高6,404百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益956百万円（前年同期比40.3%増）となりました。

(その他アジア)

OA機器関連の売上高は、前連結会計年度に比べ減少しましたが、自動車・産業機器関連の売上高が増加いたしました。利益面では、フィリピン製造子会社での血糖値測定器向けセンサの増産対応効果や他のセンサ製造の生産性向上が寄与した結果、売上高2,860百万円（前年同期比7.3%増）、セグメント利益455百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

(北米)

情報機器関連の売上高は、前連結会計年度に比べ減少しましたが、血糖値測定器向けセンサ及びサーモダイリユーシオンカテーテル向けセンサの需要増により医療関連の売上高が増加し、また、EV車のクーラントシステム及びモーター用センサの需要増により自動車関連の売上高も増加した結果、売上高1,203百万円（前年同期比48.2%増）、セグメント利益245百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率
OA機器	3,865	3,687	▲ 178	▲ 4.6%
家電・住設	3,182	3,514	332	10.4%
自動車	3,020	3,546	526	17.4%
産業機器	1,955	1,994	39	2.0%
医療	907	1,107	200	22.1%
情報機器	491	425	▲ 66	▲ 13.4%
その他	1,046	993	▲ 53	▲ 5.1%
合計	14,466	15,266	800	5.5%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率
中国	5,976	5,732	▲ 244	▲ 4.1%
日本	3,865	4,006	141	3.6%
韓国	1,679	1,878	199	11.9%
東南アジア他	1,223	1,453	230	18.8%
米国	811	1,203	392	48.3%
欧州	689	797	108	15.7%
台湾	223	197	▲ 26	▲ 11.7%
合計	14,466	15,266	800	5.5%

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ、1,983百万円増加し、15,548百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,377百万円増加し、11,402百万円となりました。これは、主に現金及び預金と商品及び製品の増加によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ606百万円増加し、4,146百万円となりました。これは、主に有形固定資産とその他（主にゴルフ会員権）の増加によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ547百万円増加し、4,830百万円となりました。これは、主に短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金と設備関係支払手形の増加によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ638百万円増加し、1,696百万円となりました。これは、主に長期借入金と繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ797百万円増加し、9,021百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,031百万円増加し、4,020百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、738百万円となりました（前年同期1,120百万円の収入）。これは主に税金等調整前当期純利益1,446百万円計上及び売上債権の増加額△246百万円とたな卸資産の増加額△466百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、555百万円となりました（前年同期850百万円の支出）。これは主に固定資産の取得による支出999百万円と固定資産の売却による収入52百万円及び子会社出資金の売却による収入372百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、836百万円となりました（前年同期437百万円の支出）。これは主に短期借入金の純増額200百万円及び長期借入れによる収入1,000百万円と長期借入金の返済による支出258百万円、配当金の支払額85百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、通商問題の動向・中国経済の先行き・英国のEU離脱問題等々と、経済は更に不透明感を増しております。このような状況のもとで、OA機器関連については、継続して顧客側のモデルチェンジ・カスタマイズに対応維持し、家電関連については、東南アジア・インドを中心に拡販を行ってまいります。自動車・医療関連については、既存顧客の需要に対応しながら拡販を進め、「高温・圧力センサ」といった新製品をもとに、新規顧客の獲得を目指してまいります。また、IoT分野に関しては、引き続きベンダー様を通じて、取り組んでいきます。製造活動においては、品質維持向上の中、工程改善・製法の見直しによる「省力化」を継続してまいります。また、フィリピン第2工場の稼働・運営を上半期の優先課題とし、今後需要が増える医療・自動車関連の増産を可能にさせ、アッセンブルのメイン工場に発展させてまいります。併せて、次年度も老朽化設備の入替を含め、設備投資や研究開発活動を積極的に取り組んでまいります。これにより次期は、やや円高傾向で推移し、投資活動による経費等の増加が見込まれることから、増収・減益となる予想であります。

なお、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高15,500百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益1,100百万円（前年同期比9.9%減）、経常利益1,133百万円（前年同期比23.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益741百万円（前年同期比23.4%減）を見込んでおります。なお、本業績見通しにおける為替レートは、米ドル=107円、人民元=15.6円、香港ドル=13.8円、韓国ウォン=0.094円を前提としております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としております。また配当の決定機関は、取締役会であります。

内部留保資金の使途につきましては、今後の事業展開のための設備資金及び研究開発費用等に投入していくこととしております。なお、当社は中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

当期における配当につきましては、1株あたり30円00銭とすることといたしました。（詳細は、2019年5月10日公表の「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」を参照ください。）

なお、次期の配当金につきましては、1株当たり20円を予定しております。

(6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,196,870	4,185,690
受取手形及び売掛金	3,017,685	3,233,256
電子記録債権	397,314	412,326
商品及び製品	1,363,310	1,731,531
仕掛品	627,499	641,574
原材料及び貯蔵品	594,601	669,784
その他	835,030	538,312
貸倒引当金	△7,113	△10,069
流動資産合計	10,025,199	11,402,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,222,325	3,450,341
減価償却累計額	△2,205,121	△2,249,120
建物及び構築物（純額）	1,017,204	1,201,221
機械装置及び運搬具	4,896,871	5,522,799
減価償却累計額	△3,807,091	△4,153,000
機械装置及び運搬具（純額）	1,089,779	1,369,799
土地	621,194	584,898
建設仮勘定	107,881	244,315
その他	994,955	1,059,326
減価償却累計額	△733,955	△792,149
その他（純額）	260,999	267,177
有形固定資産合計	3,097,059	3,667,411
無形固定資産		
ソフトウェア	25,755	53,082
ソフトウェア仮勘定	29,250	-
その他	18,387	17,843
無形固定資産合計	73,393	70,926
投資その他の資産		
投資有価証券	240,775	234,998
繰延税金資産	30,576	40,890
その他	102,545	137,044
貸倒引当金	△4,190	△4,870
投資その他の資産合計	369,706	408,062
固定資産合計	3,540,159	4,146,400
資産合計	13,565,358	15,548,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	813,714	848,624
設備関係支払手形	48,172	154,423
電子記録債務	420,541	405,747
短期借入金	1,750,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	230,001	386,335
リース債務	16,646	22,679
未払法人税等	104,028	141,462
その他	900,270	921,701
流動負債合計	4,283,374	4,830,975
固定負債		
長期借入金	288,008	873,337
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	46,520	49,714
繰延税金負債	268,911	327,496
退職給付に係る負債	284,449	277,076
その他	10,629	9,631
固定負債合計	1,057,738	1,696,475
負債合計	5,341,113	6,527,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,477	767,477
資本剰余金	647,945	647,945
利益剰余金	6,466,103	7,349,295
自己株式	△794	△1,062
株主資本合計	7,880,732	8,763,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,856	-
為替換算調整勘定	334,209	258,475
退職給付に係る調整累計額	6,447	△774
その他の包括利益累計額合計	343,513	257,701
純資産合計	8,224,245	9,021,357
負債純資産合計	13,565,358	15,548,808

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	14,466,831	15,266,665
売上原価	9,672,019	9,992,648
売上総利益	4,794,811	5,274,016
販売費及び一般管理費		
給料	1,270,308	1,340,102
賞与	153,317	167,092
法定福利費	216,973	234,042
福利厚生費	77,099	84,923
退職給付費用	56,311	40,087
役員報酬	195,368	234,156
雑給	25,896	25,012
研究開発費	491,444	563,760
その他	1,336,963	1,362,825
販売費及び一般管理費合計	3,823,682	4,052,004
営業利益	971,128	1,222,012
営業外収益		
受取利息	11,295	14,981
受取配当金	291	217
為替差益	-	143,855
固定資産売却益	432	37,261
受取技術料	7,900	17,944
助成金収入	1,407	34,210
雑収入	51,433	35,182
営業外収益合計	72,761	283,653
営業外費用		
支払利息	9,817	8,148
為替差損	111,234	-
固定資産除却損	11,726	15,956
雑損失	13,653	6,769
営業外費用合計	146,432	30,874
経常利益	897,457	1,474,791
特別利益		
関係会社出資金売却益	178,079	-
特別利益合計	178,079	-
特別損失		
減損損失	13,540	2,950
厚生年金基金解散に伴う損失	-	25,093
特別退職金	134,820	-
特別損失合計	148,361	28,043
税金等調整前当期純利益	927,176	1,446,748
法人税、住民税及び事業税	297,283	439,326
法人税等調整額	45,293	39,133
法人税等合計	342,576	478,460
当期純利益	584,599	968,288
親会社株主に帰属する当期純利益	584,599	968,288

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	584,599	968,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	907	△2,856
為替換算調整勘定	△46,238	△75,733
退職給付に係る調整額	24,302	△7,221
その他の包括利益合計	△21,028	△85,811
包括利益	563,571	882,477
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	563,571	882,477

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	762,852	643,320	5,938,137	△315	7,343,995
当期変動額					
新株の発行	4,625	4,625			9,250
剰余金の配当			△56,633		△56,633
親会社株主に帰属する当期純利益			584,599		584,599
自己株式の取得				△478	△478
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	4,625	4,625	527,965	△478	536,737
当期末残高	767,477	647,945	6,466,103	△794	7,880,732

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	1,948	380,447	△17,854	364,541	7,708,536
当期変動額					
新株の発行					9,250
剰余金の配当					△56,633
親会社株主に帰属する当期純利益					584,599
自己株式の取得					△478
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	907	△46,238	24,302	△21,028	△21,028
当期変動額合計	907	△46,238	24,302	△21,028	515,708
当期末残高	2,856	334,209	6,447	343,513	8,224,245

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	767,477	647,945	6,466,103	△794	7,880,732
当期変動額					
剰余金の配当			△85,097		△85,097
親会社株主に帰属する当期純利益			968,288		968,288
自己株式の取得				△267	△267
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	883,191	△267	882,923
当期末残高	767,477	647,945	7,349,295	△1,062	8,763,656

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	2,856	334,209	6,447	343,513	8,224,245
当期変動額					
剰余金の配当					△85,097
親会社株主に帰属する当期純利益					968,288
自己株式の取得					△267
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,856	△75,733	△7,221	△85,811	△85,811
当期変動額合計	△2,856	△75,733	△7,221	△85,811	797,112
当期末残高	-	258,475	△774	257,701	9,021,357

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	927,176	1,446,748
減価償却費	452,663	611,998
減損損失	13,540	2,950
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	422	3,718
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,279	△8,372
受取利息及び受取配当金	△11,587	△15,199
支払利息	9,817	8,148
関係会社出資金売却益	△178,079	-
特別退職金	134,820	-
厚生年金基金解散に伴う損失	-	25,093
固定資産売却損益 (△は益)	8	△37,261
固定資産除却損	11,726	15,956
売上債権の増減額 (△は増加)	△141,116	△246,345
たな卸資産の増減額 (△は増加)	145,835	△466,234
仕入債務の増減額 (△は減少)	101,718	13,335
その他	117,511	△218,953
小計	1,569,178	1,135,582
利息及び配当金の受取額	11,646	14,260
利息の支払額	△9,443	△8,609
特別退職金の支払額	△134,820	-
法人税等の支払額	△316,428	△402,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,132	738,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△546,889	△999,474
固定資産の売却による収入	-	52,350
投資有価証券の取得による支出	△6,585	-
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	24,734	-
投資有価証券の売却による収入	-	6,098
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による支出	△132,483	-
子会社出資金の売却による収入	-	372,240
定期預金の預入による支出	△372,962	△181,850
定期預金の払戻による収入	167,500	219,736
その他	16,305	△24,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	△850,379	△555,846
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,582,739	3,900,000
短期借入金の返済による支出	△3,682,739	△3,700,000
長期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△274,376	△258,335
ストックオプションの行使による収入	9,250	-
自己株式の取得による支出	△478	△267
配当金の支払額	△56,633	△85,097
リース債務の返済による支出	△15,351	△19,426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△437,589	836,872
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,633	11,797
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△182,470	1,031,143
現金及び現金同等物の期首残高	3,172,217	2,989,746
現金及び現金同等物の期末残高	2,989,746	4,020,890

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、設計・生産（アッセンブル品）・販売の一気通貫を行い、事業スピードの向上を目的に地域性を重視し、事業活動を展開しております。

従って、当社は販売地域を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「その他アジア」及び「北米」の4つを報告セグメントとしております。「日本」は国内・欧州の販売を行い、「中国」は中国・東南アジア地域の販売をし、「その他アジア」は韓国の販売をしております。また、「北米」については医療関連を中心に北米の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、たな卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

たな卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	中国	その他アジア	北米	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,549,829	6,440,257	2,665,231	811,513	14,466,831
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,105,328	3,016,722	1,547,507	71	5,669,630
計	5,655,157	9,456,980	4,212,738	811,585	20,136,461
セグメント利益(△損失)	△275,894	681,481	376,670	184,989	967,246
セグメント資産	8,257,965	6,254,749	3,208,016	425,403	18,146,134
その他の項目					
減価償却費	157,789	156,319	143,108	892	458,110
(減損損失)	-	(13,540)	-	-	(13,540)
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	222,411	190,317	333,820	575	747,124

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、

石塚感応電子(韶關)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司
 その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

上記のうち、世美特電子(威海)有限公司は、2017年6月30日付けで出資持分譲渡完了となり、また泰州石塚感応電子有限公司は、2018年3月31日付けで出資持分譲渡完了となったため、当連結会計年度末をもって連結の範囲から除外しております。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	中国	その他アジア	北米	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,797,905	6,404,703	2,860,761	1,203,294	15,266,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,435,551	3,016,979	2,075,059	3,564	6,531,154
計	6,233,456	9,421,682	4,935,821	1,206,859	21,797,820
セグメント利益(△損失)	△471,161	956,167	455,391	245,635	1,186,033
セグメント資産	9,492,345	6,731,851	4,061,748	429,227	20,715,172
その他の項目					
減価償却費	272,477	146,209	188,573	1,444	608,704
(減損損失)	-	(2,950)	-	-	(2,950)
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	698,873	95,023	532,773	3,664	1,330,334

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
感応貿易(深圳)有限公司、石塚感応電子(韶關)有限公司、江蘇興順電子有限公司、
石塚感応電子(深圳)有限公司その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec
Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	967,246	1,186,033
セグメント間取引消去	27,609	64,098
たな卸資産の調整額	△29,271	△27,181
その他	5,543	△938
連結財務諸表の営業利益	971,128	1,222,012

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,146,134	20,715,172
セグメント間資産消去	△4,585,960	△5,171,115
その他	5,184	4,751
連結財務諸表の資産合計	13,565,358	15,548,808

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	458,110	608,704	—	—	△5,447	3,294	452,663	611,998
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	747,124	1,330,334	—	—	△3,310	15,886	743,813	1,346,221

【関連情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	欧州その他 周辺国	合計
3,866,089	9,163,692	771,140	665,908	14,466,831

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他	合計
1,137,120	1,957,211	2,727	—	3,097,059

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上となる取引先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	欧州その他 周辺国	合計
4,007,673	9,562,260	1,013,055	683,676	15,266,665

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他	合計
1,569,603	2,092,737	5,071	—	3,667,411

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上となる取引先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	日本	中国	その他アジア	北米	全社・消去	合計
減損損失	-	13,540	-	-	-	13,540

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	日本	中国	その他アジア	北米	全社・消去	合計
減損損失	-	2,950	-	-	-	2,950

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,899円36銭	3,180円42銭
1株当たり当期純利益金額	206円21銭	341円36銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	205円95銭	340円87銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	8,224,245	9,021,357
普通株式に係る純資産額(千円)	8,224,245	9,021,357
差額の主な内訳(千円) 非支配株主持分	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	2,836,900	2,836,900
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式の数(株)	2,836,573	2,836,528

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	584,599	968,288
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(千円)	584,599	968,288
期中平均株式数(株)	2,834,956	2,836,559
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,497	4,046
(うち新株予約権(株))	3,497	4,046
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかつた 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	638,002	1,085,094
受取手形	71,762	82,687
電子記録債権	397,314	412,326
売掛金	1,281,831	1,358,413
製品	416,271	581,987
仕掛品	139,387	136,873
原材料及び貯蔵品	99,791	139,666
短期貸付金	415,761	582,710
未収入金	760,756	515,174
その他	31,951	42,299
流動資産合計	4,252,831	4,937,233
固定資産		
有形固定資産		
建物	354,944	416,229
構築物	4,314	7,309
機械及び装置	158,119	405,364
車両運搬具	20,214	20,570
工具、器具及び備品	95,017	118,747
土地	504,510	504,510
建設仮勘定	-	96,870
有形固定資産合計	1,137,120	1,569,603
無形固定資産		
ソフトウェア	9,247	32,222
ソフトウェア仮勘定	29,250	-
その他	1,309	1,309
無形固定資産合計	39,807	33,532
投資その他の資産		
関係会社株式	1,329,602	1,742,291
関係会社出資金	1,067,063	1,067,063
関係会社長期貸付金	457,600	169,332
その他	27,217	24,898
貸倒引当金	△53,278	△51,610
投資その他の資産合計	2,828,205	2,951,976
固定資産合計	4,005,133	4,555,111
資産合計	8,257,965	9,492,345

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	42,306	83,752
電子記録債務	420,541	405,747
買掛金	564,470	561,852
短期借入金	1,750,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	230,001	386,335
リース債務	16,646	22,679
未払金	154,330	227,120
未払費用	225,333	260,914
未払法人税等	15,770	16,897
預り金	13,289	26,146
設備関係支払手形	48,172	154,423
前受金	332	40
流動負債合計	3,481,194	4,095,910
固定負債		
長期借入金	288,008	873,337
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	46,520	49,714
繰延税金負債	10,091	9,628
退職給付引当金	262,175	247,241
その他	9,000	8,000
固定負債合計	775,015	1,347,141
負債合計	4,256,210	5,443,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,477	767,477
資本剰余金		
資本準備金	671,477	671,477
資本剰余金合計	671,477	671,477
利益剰余金		
利益準備金	24,000	24,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	21,554	20,584
別途積立金	3,248,800	3,248,800
繰越利益剰余金	△730,759	△681,984
利益剰余金合計	2,563,594	2,611,399
自己株式	△794	△1,062
株主資本合計	4,001,755	4,049,292
純資産合計	4,001,755	4,049,292
負債純資産合計	8,257,965	9,492,345

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	5,655,157	6,233,456
売上原価	3,909,644	4,492,593
売上総利益	1,745,513	1,740,863
販売費及び一般管理費	2,026,565	2,227,366
営業損失(△)	△281,052	△486,502
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	365,954	565,897
為替差益	-	68,885
受取手数料	35,697	36,617
雑収入	7,989	14,399
営業外収益合計	409,640	685,799
営業外費用		
支払利息	8,321	8,425
為替差損	57,383	-
雑損失	8,123	4,386
営業外費用合計	73,827	12,812
経常利益	54,760	186,484
特別利益		
関係会社出資金売却益	13,949	-
特別利益合計	13,949	-
特別損失		
厚生年金基金解散に伴う損失	-	25,093
特別損失合計	-	25,093
税引前当期純利益	68,710	161,391
法人税、住民税及び事業税	29,294	28,952
法人税等調整額	△463	△463
法人税等合計	28,831	28,488
当期純利益	39,879	132,902

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	762,852	666,852	666,852	24,000	22,524	3,248,800	△714,975	2,580,348
当期変動額								
新株の発行	4,625	4,625	4,625					-
固定資産圧縮積立金の取崩					△970		970	-
剰余金の配当							△56,633	△56,633
当期純利益							39,879	39,879
自己株式の取得								
当期変動額合計	4,625	4,625	4,625	-	△970	-	△15,784	△16,754
当期末残高	767,477	671,477	671,477	24,000	21,554	3,248,800	△730,759	2,563,594

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	
当期首残高	△315	4,009,738	4,009,738
当期変動額			
新株の発行		9,250	9,250
固定資産圧縮積立金の取崩		-	-
剰余金の配当		△56,633	△56,633
当期純利益		39,879	39,879
自己株式の取得	△478	△478	△478
当期変動額合計	△478	△7,982	△7,982
当期末残高	△794	4,001,755	4,001,755

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	767,477	671,477	671,477	24,000	21,554	3,248,800	△730,759	2,563,594
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩					△970		970	
剰余金の配当							△85,097	△85,097
当期純利益							132,902	132,902
自己株式の取得								
当期変動額合計	-	-	-	-	△970	-	48,775	47,805
当期末残高	767,477	671,477	671,477	24,000	20,584	3,248,800	△681,984	2,611,399

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△794	4,001,755	4,001,755
当期変動額			
固定資産圧縮積立金の取崩			
剰余金の配当		△85,097	△85,097
当期純利益		132,902	132,902
自己株式の取得	△267	△267	△267
当期変動額合計	△267	47,537	47,537
当期末残高	△1,062	4,049,292	4,049,292